



まちの話題



250万人の記念品を受け取る高橋さん



利用者250万人達成

森山総合公園記念の日迎える

森山総合公園は7月19日、平成5年の開所から通算の延べ利用者数250万人を達成しました。250万人目となった高橋カホルさん（北上市）は、記念セレモニーに驚きの表情を浮かべながらも「丁寧に教えてくれるところが好きで、週2、3回ジムに通っている」と笑顔。スポーツや健康づくりの拠点として親しまれる同施設を運営する町生涯スポーツ事業団の黒沢一男副理事長は「今まで森山を利用した皆さんの、健康づくりのお手伝いのできたことをうれしく思う」とあいさつしました。

家族に囲まれ笑顔みせるモヨさん



祝 元気100歳誕生日

家族に囲まれ笑顔

高橋モヨさん（永沢堀切後下）は7月11日、満100歳の誕生日を迎えました。モヨさんは、23歳のころ故・秀雄さんと結婚。農協で勤める秀雄さんに代わり、高橋家で営んでいた商店を切り盛りしながら4人の子供を育て、孫11人、ひ孫2人、玄孫5人に恵まれました。若いときから婦人会や商店会の役員を務め、精力的に活動し、趣味のゲートボールなどは80歳過ぎまで楽しんでいました。長寿の秘訣はよく食べるということ。この日は、家族に囲まれ「ありがとうございます」と笑顔で喜びを伝えました。

劇で特殊詐欺防止を呼び掛ける様子



思いやりの心を町に広める

人権擁護委員退任の2人に感謝状

人権擁護委員を6月で退任した高橋フシミさんと木村恵也さんは、長年にわたり人権擁護の普及啓発活動に尽力されたことにより、法務大臣からの感謝状の伝達を受けました。高橋さんは9年3カ月、木村さんは6年3カ月委員を務め、子どもたちなどをはじめ思いやりの心をもつことの大切さを広めました。



感謝状を受け取った高橋さん（中右）と木村さん（中左）

落語で学ぶ交通安全

町交通安全母の会学習会

町交通安全母の会では7月5日、交通安全学習会を中央生涯教育センターで行いました。学習会は、「落語」を聞いて交通安全を学べる内容で、この日集まった約100人の参加者たちは落語に聞き入っていました。また、そのほかにも特殊詐欺に関わる劇なども行われ、楽しみながら被害の防止について学びました。

介護について考える

認知症家族教室

認知症家族教室「みんなの安心介護保険」は7月26日、町保健センターで行われ、介護に携わっている人や今後のためなどに約20人が集まりました。講座では、介護保険の仕組みを学んだ後、参加者同士で介護に対する不安や悩み、今後こんな支えがあれば良いなど話し合い、情報交換を行いました。



インターンシップの大学生と話し合う参加者たち

笑顔で花束を受け取った高橋さん



利用者85万人達成

金ヶ崎温泉駒子の湯

金ヶ崎温泉駒子の湯では7月19日、利用者延べ85万人を達成しました。85万人目の利用者となった高橋長治さん（西根高谷野原）は、長女の鈴木節子さんと来館。笑顔で花束を受け取り「膝や腰の痛みに効くところが好きで月に2、3回は通っている。これからも通いたい」と話していました。